



friendship force

KUMAMOTO

2024年 ニュースレターNo.1

2024年FF熊本は、4月の受入れを機に3年ぶりに活動を再開しました。

FFの趣旨にのっとり、新理事のもと力を尽くしていく所存です。

新会員の皆様にもご理解いただき、楽しんで頂けたら幸いです。 会長 廣瀬和彦

① 第40回 総会議事録



FF熊本 第40回通常総会 議事録

<日時> 2024年1月28日(日) 17:00~18:00

<場所> 紅蘭亭

<出席人数> 21名 <継続 会員数> 37世帯 <定足数> 19 <委任状> 5

<司会> 入江記代 <議長> 松本郁子

議事

○第1号議案 2023年 事業報告、決算報告、監査報告について

理事会案通り可決・承認されました。

○第2号議案 2024年 事業計画案、予算案について

理事会案通り可決・承認されました。

今年は、ドイツからの受け入れ(12名)を4、5月に行う予定

○第3号議案 FF熊本 会則改正について

理事会案通り可決・承認されました。

会則の詳細については、FF熊本のホームページを上 QRコードからご覧ください。

○第4号議案 年会費の変更について (FFI、FF熊本)

理事会案通り可決・承認されました。今年は4,000円。

来年分は、今年の支出状況など見ながら理事会で検討して来年の総会で決定する。

*第1~第4号議案について出された主な意見、案など

◇ FFI年会費が25ドルから30ドルに上がったのであれば、来年のFF熊本の年会費も5,000円ぐらいに上げてはどうか。

◇ 年会費は、総会で決定直後に会場で集めてはどうか。

◇ 色々な方法で新会員を増やすことが喫緊の課題である。若い人にも入会してほしい。

◇ myFF(個人または世帯で直接FFIに登録する仕組み)登録希望者は、今のところ、FF熊本では、0である。

○第5号議案 2024年 役員紹介 理事会案通り可決・承認されました。

会長 廣瀬和彦

副会長 與繩英二 入江記代

事務局長 濱地蘭子

会計 相津美幸

理事 佐藤哲章 高嶋留美(事務局員) 西橋和秀

古庄忠信 前田聖子 松本郁子(事務局員)

監査 森田憲史 伊藤妙子

*長年監査を務めていただきました岡本充子さんは、昨年をもちましてご勇退され、伊藤妙子さんと交代されました。ありがとうございました。

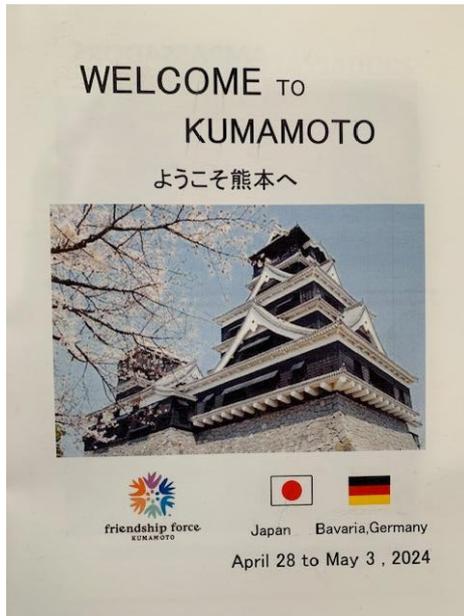
諸連絡

*会員募集パンフレットを活用し、FF熊本のことを紹介していきましょう。

② 2025年予定

4月 受入 Greater Melbourne, Australia 熊本クラブ&三重クラブ

10月 渡航 Florida Suncoast, USA ステイ後3日間の観光(観光地は未定)



4月28日 (日曜日)	9:00 熊本空港到着ロビー集合 9:25 Hahn Air ソウルより到着 対面後それぞれのホストと自由	
29日 (月曜日)	13:30 益城体育館P集合→茶道体験 15:30 各家庭にて自由	
30日 (火曜日)	山鹿 観光 11:00 八千代産集會 (📍については別紙) 昼食&灯籠博物館&足湯など 15:00 千代の園酒造にて角打ち体験 解散	
5月1日 (水曜日)	終日それぞれの家庭で自由 16:00 弓道練習見学(榎木弓道場)希望者のみ Thank you meal	
2日 (木曜日)	12:00～15:00 Farewell Party 牧崎公民館(西区本妙寺近く 📍あり) ドレスコードはカジュアル	
3日 (金曜日)	9:00 熊本空港集合 10:25 出発 Hahn Air ソウルへ	

<http://sites.google.com/view/ffbavaria> 受入様子 HP

Host Coordinator 濱地蘭子

4年ぶりの受入れは、ドイツ Bavaria から11名のアンバサダーでした。7家族でホストを引き受けましたが、そのうち初めてのホストが5家族。理事会ではアンバサダーはもちろんのこと、ホストの方々にも楽しんで頂きたいと、事細かに準備を始めました。とはいえ事務局自体が初結成で右往左往と手探りでの展開となりました。

近々になってアンバサダーの一人がキャンセルとなり代わりが飛び入り参加、そして一組のカップルの追加など最終メンバーが決まったのは1カ月ほど前の事でした。どうなることやらと不安が駆け巡りましたが、心の中で唱えた言葉がありました。それは「FFメンバーは世界中みんな同じ。心温かい人ばかり。一寸した失敗なら優しく許してくれる。」

4月28日、アンバサダー達はソウルでのステイを終え、熊本に到着しました。満面の笑みで手を振り、私達の前に現れました。ホストとアンバサダーは握手をかわし、まるで家族が帰省した時のように喜び合いました。

ステイ中の5日間は、それぞれのホストと過ごし、ときにはデイホストにお世話になりながら予定通りの日程をこなしました。ただ一組のカップルが1日延長したいというのをステイ中に知った時には戸惑いました。でもホストの方が快く承諾してくださったので、本当に助かりました。その様な小さなハプニングはありましたが、大きな問題は起こらず5月3日無事に送り出すことが出来ました。

See you again. 数年後にはドイツを訪れるホストがいるかもしれません。



初めてのホスト



感想

松本郁子

ドイツ、ニュルンベルグから Ingrid さん Alfred さんご夫妻を迎え、一緒に過ごした6日間は、私にとって何事にも例えがたい素晴らしい経験だった。初めはしり込みしていた夫も、事前に翻訳機を買い使い方を練習し、Alfredさんと夜遅くまで飲みながら仲良くなっていた。

また、私の未熟な英語で通用するかどうかとても心配だったが、何とか乗り切れた。事前に、気になることや質問をメールで尋ねておいたのもよかったと思う。



そして、どんな日本文化や精神をどこでどのように体験してもらうかを立案することが、私自身改めて日本の歴史的遺産や習慣について考えるひとつの機会となった。Ingridさんも私もコーラスグループに所属していたので、夜に、私が習っていた英語の歌「You raise me up」を一緒に歌えたのはとても感動的だった。



反省点は、初めての日本訪問だった Ingrid さんに、お風呂の使い方を <鯛生金山で砂金掬い体験>十分に教えきれなかったことと、私が着物や浴衣を持っていたのに見せるのを忘れたこと。ドイツのババリア地方について話を聞く時間がなかったこと。スケジュールを詰め込みすぎていてゆとりがなかったかもしれない。

高森さつき

今回初めてのホストファミリーを経験させていただきました。とにかく楽しく、貴重な一週間でした。ドイツのご夫妻ということで、最初は緊張しましたが、空港で会った瞬間不安は吹き飛び、ワクワクしてきた自分を今でも思い出します。

Anna と Edmund 夫妻は、日本には初めて来たとのことで、色々なことに興味を持たれ、日本の生活を毎日楽しんでくれて、私たちが心からホストをして良かったと思えました。

20数年前に娘がアンバサダーとしてオーストラリアのサンシャインコーストに渡航しましたが、渡航先のホストファミリーにとっても可愛がってもらい、その後も交流が続き数年後にはご夫妻で熊本の我が家に来てくださったことが懐かしく思い出されました。

個人旅行や団体旅行などとはまた違う異国の人たちとのふれあいができたこと、それはとても心に残る思い出となりました。

Prost (乾杯) の言葉とともに夕食を楽しんだことが昨日のこのように思い出されます。

楽しく貴重な体験をさせていただき、感謝です。



島原行フェリーの船中



山鹿レストランでビーフピラフ



くまモン大好き



出発の朝



吉本徹也&孝子

この度はFF 熊本の発足から40周年という節目の年に会員となり、初めてのホスト、茶道体験のデイホスト、送別会の進行なども経験させて頂き、おかげさまで大変実り多き日々を過ごすことができました。



5日間寝食共に過ごしたレナーテさんとは、夕食後もビール片手にドイツでのお暮らしの様子などを伺い、最後の晩にはキッチンカウンターで一緒にお抹茶を点てたことも良い思い出です。

ドイツ到着後もすぐにプレゼントした抹茶碗にお茶を点てた写真をお送りいただきました。



送られてきた写真
レナーテが自分で点てた抹茶

今回のホストを通して感じたことは、アンバサダーの皆さんとの交流はもちろんのこと、ホスト側の素晴らしいFF 熊本メンバーとのご縁を大変有り難く感じています。事務局をはじめ関係者の方々のご尽力にも感謝いたします。





初めての受入でしたが、アツという間に家族の一員となったように親しくなりました。とても好奇心旺盛なZdenaさんは何をやっても喜んでくれました。温泉が大好きで3回も楽しみました。5泊6日のステイは長いようで短かった気がします。次回は是非ドイツで会いたいと思いました。



日本のビールで乾杯！



芳本春奈



熊本城にて。初日に家族みんなで案内しました。



水前寺公園。季節の花を堪能できて喜んでくださりました。



4日目には自宅英会話教室の生徒も招いて、ドイツのお菓子でtea time!英語で話せるいい機会でした。



仲良くなった長女は、"I will go to Germany"と言って、固く握手!

フレンドシップフォースのメンバーになって初めてのホストの経験。アンバサダーと事前にやり取りもしていましたが、空港で会うまでは楽しみな反面、不安もありました。でもアンバサダーの Brigitte に会ってそんな不安が吹っ飛びました。積極的に子どもたちにも話しかけてくれ、すぐに仲良しに! 日本語や日本文化にも興味を持ってらっしゃって、毎食の夕飯のメニューや気になった日本語はメモに取ってらっしゃいました。家族みんなに大きい影響を残してくれた今回のホスト経験。本当に引き受けてよかったです。